

【版本地誌大系】

林宗甫著／池田末則解説

大和名所記

和州旧跡幽考 全20巻
合本1冊

〔版本地誌大系 1〕

■A5判・クロス装・954頁・付解説

本体14,500円＋税

延宝九年（1681）刊の『大和名所記』をA5判に影印・複製、合本1冊とする。大和郡山の学者林宗甫の編著。いわゆる観光案内的なものではなく、大和国の名所旧跡を考証、各郡単位に網羅した最初の刊本である。「南都名所集」「奈良名所八重校」と並び大和の歴史・文化を研究する上で欠くことのできない、画期的な地誌。

ISBN978-4-653-01672-4 [90/10] [01/2]

暁 鐘成著／松川半山・浦川公佐画

西國三十三所名所圖會

全8巻
合本1冊

〔版本地誌大系 2〕

■A5判・クロス装・1040頁・付解説

本体17,000円＋税

嘉永元年自序、同6年（1853）刊の三十三札所案内を影印・複製、合本1冊とする。霊場を巡る道中の名所旧跡、伝承、出土品などを、当時の風俗を伝える写実的な図や社寺の鳥瞰図などを交えて精細に収録。特に大和南部の記述はこの地域の史跡を網羅したものといえ、地域史の原点ともいえるべき貴重な内容となっている。

ISBN978-4-653-02200-8 [91/4] [01/2]

暁 鐘成著／松山半山・浦川公佐画／管 宗次解説

淡路國名所圖繪

全5巻
合本1冊

〔版本地誌大系 5〕

■A5判・クロス装・646頁・付解説

本体9,000円＋税

嘉永4年（1851）序、明治27年（1894）刊行された『淡路國名所圖繪』を影印・複製。南海道の淡路国（現在の淡路島）の名所旧蹟・社寺仏閣また民俗・伝説・産物・名産を多数の挿画とともに詳述し、淡路を舞台とする古典の逸話や人物伝記をも収載する。淡路島の歴史的・風土的・文化的背景に留意しながら名所の数々を丹念に漁る好個的一篇。

ISBN978-4-653-03010-2 [95/6] [02/3]

秋里籬島著／西村中和画／山本英二解説

木曾路名所圖會

全6巻
合本1冊

〔版本地誌大系 6〕

■A5判・クロス装・710頁・付解説

本体9,700円＋税

文化2年に刊行された『木曾路名所圖會』を影印・複製。本書は当時の中山道（木曾街道）を京から江戸へと編述。名所・社寺・山陵などの鳥瞰図を収載するほか、金石文・古歌・風俗・生活・年中行事などを多数の絵図と共に詳述する。街道をテーマとする図会の中でも特に著名な代表作であり、価値の高い史料となっている。

ISBN978-4-653-03098-0 [95/9] [02/2]

高市志友他選／西村中和画／須山高明・高橋克伸解説

紀伊國名所圖會

全22巻
合本4冊

〔版本地誌大系 9〕

■A5判・クロス装・総3,114頁・付解説

全4冊 本体42,000円＋税

文化8年（1811）初編が刊行されて以来、130年の年月を要して完成した『紀伊國名所圖會』全22巻を影印・複製、合本4冊とする。紀伊國の名所・旧跡はもとより、伝説・奇話なども収載。また和歌・詩賦・俳諧・狂歌の類に至るまで代々の選集や名家の文集より抄出する。一国の地誌にとどまらず、文学・歴史・民俗の絶好の資料である。

ISBN978-4-653-03191-8 [96/3] [05/12]

秦 石田・秋里籬島著／蒔 関月・西村中和画／村井康彦解説

近江名所圖會

全4巻
合本1冊

〔版本地誌大系 13〕

■A5判・クロス装・358頁・付解説

本体6,600円＋税

文化11年（1814）に刊行された、別名『琵琶湖勝概全覽図会』をA5判に影印・複製、合本1冊とする。近江に関する版木を集めて刊行された本書は、街道沿いの地名を網羅し、名所旧跡・風俗から土地にまつわる人物や伝説に至るまで、豊富な挿絵を交えて詳述した、近世の近江を知る絶好の書である。

ISBN978-4-653-03287-8 [97/3] [02/3]

豊田庸園著／青木隆幸解説

善光寺道名所圖會 全 5 巻
合本 1 冊

〔版本地誌大系15〕

■ A5判・クロス装・614頁・付解説

本体8,900円＋税

嘉永2年(1849)に刊行された『善光寺名所圖會』を影印・複製、合本1冊とする。中山道から善光寺へ至り、周辺の名所・古跡・神社仏閣を巡って上州へ抜ける路線を豊富な挿絵を交え丹念に描く。善光寺に通じる各地方からの治道を網羅し、幹線道路の結節点ともいえる信州の優れた観光案内記となっている。

ISBN978-4-653-03492-6 [98/4]

岡田啓・野口道直撰／小田切春江画／朝倉治彦解説

尾張名所圖會 全 13 巻
合本 2 冊

〔版本地誌大系17〕

■ A5判・クロス装・総1,660頁・付解説

全2冊 本体23,000円＋税

前編天保15年(1844)、後編明治13年(1880)に刊行された『尾張名所圖會』を影印・複製。前編には愛智・知多・海東・海西の下四郡、後編には中島・春日井・丹羽・葉栗の上四郡及び一の宮・瀬戸・犬山を収録。名古屋城下より始まり、熱田宮を経て津島社まで、尾張各地の名所旧跡や風俗を描いた地方史研究に不可欠の名著。

ISBN978-4-653-03494-0 [98/6]

秋里籬島著／岡田玉山画／北川 央解説

住吉名勝圖會 全 5 巻
合本 1 冊

〔版本地誌大系18〕

■ A5判・クロス装・280頁

本体5,500円＋税

寛政6年(1794)に刊行された名所案内記の初版を影印・複製、合本1冊とする。「白馬節会」「御田植」など、住吉大社の祭礼や年中行事を豊富な挿絵で紹介。また、周辺の社寺や名所旧跡についての記事、関連する和歌も多数収める。多くの参詣者を集め、賑わいを見せた住吉大社とその周辺の江戸期の姿を知る好資料。

ISBN978-4-653-03519-0 [98/9]

曉 鐘成著／浦川公佐画／柳瀬万里解説

金毘羅参詣名所圖會 全 6 巻
合本 1 冊

〔版本地誌大系19〕

■ A5判・クロス装・527頁

本体8,600円＋税

弘化4年(1847)刊の『金毘羅参詣名所圖會』全6巻を影印・複製、合本1冊とする。讃岐国内で「すべての道は金毘羅に集う」と称された金毘羅大権現へ通じる、各方面からの金毘羅参詣道沿道の名所旧跡を詳述する。近世において「日本一社」として興隆をきわめた金毘羅大権現の往事の賑わいを彷彿とさせる観光案内記。

ISBN978-4-653-03563-3 [98/10]

梶原景紹著／松岡信正他画／三谷敏雄解説

讃岐國名勝圖會前編 全 5 巻
合本 1 冊

〔版本地誌大系20〕

■ A5判・クロス装・540頁

本体9,500円＋税

嘉永7年(1854)刊の『讃岐國名勝図會』前編(後編は刊行されず)全5巻を影印・複製、合本1冊とする。前編では大内・寒川・三木・山田・香川の5郡を紹介。当地の名所旧跡、寺社、風俗、故事などを土地に縁の人物による和歌・俳諧・漢詩をおりまぜ、豊富な挿絵と共に詳述する。地方史研究にとっても貴重な書である。

ISBN978-4-653-03634-0 [99/5]

速水春曉斎著／福原敏男解説

諸国 年中行事大成 全 4 巻 6 冊
図会 合本 1 冊

〔版本地誌大系21〕

■ A5判・クロス装・488頁

本体8,000円＋税

文化三年(1806)刊の本書は都のみにとどまらず諸国の年中行事を大成した最初のもの。正月から六月までの毎日の神事、祭礼、宮廷・民間の年中行事を解説、全64図を収載し、故事や季節折々の景物をも紹介する。京都を中心に大坂、大和、近江、伊勢、江戸など諸国にわたり、地域村落の祭も詳述した風俗・民俗・芸能研究の貴重資料。

ISBN978-4-653-03916-7 [03/4]

大久保秀興・本林伊祐著

奈良名所八重櫻

全12巻 合本1冊
〔版本地誌大系 別巻①〈古版地誌〉〕

■ 菊判・クロス装・368頁・付解説

本体10,000円＋税

太田叙親・村井道弘著

南都名所集

全10巻 合本1冊
〔版本地誌大系 別巻②〈古版地誌〉〕

■ 菊判・クロス装・514頁・付解説

本体12,000円＋税

雲水著／謡春庵周可著

吉野夢見草 吉野山独案内

全5巻 合本1冊
全6巻
〔版本地誌大系 別巻③〈古版地誌〉〕

■ 菊判・クロス装・524頁・付解説

本体12,000円＋税

延宝6年(1678)刊行。奈良市中の社寺縁起と古跡の由来を菱川師宣画と見られる挿絵とともに紹介。一都市の記述に12冊を費やした内容は詳細を極め多岐に渡るもので、他に類を見ない。挿絵は編纂当時の状況を記す点や春日祭礼行列図等載せる点で文化・風俗資料としても重要。古版地誌中最も稀覯と知られる貴重資料を影印。

ISBN978-4-653-04091-0 [10/1]

延宝3年(1675)刊行。大和国内の寺社・名所旧跡を、古歌や著者自作の句を織り交ぜながら、豊富な挿絵とともに紹介。1～6巻までは題号のとおりに「南都」を、7巻以降は奈良を離れ、広く大和国全域を扱った地誌。同じ延宝年間に出版された「奈良名所八重櫻」と並び、大和地域の歴史・文化研究に欠かせない好資料を影印。

ISBN978-4-653-04092-7 [10/1]

吉野山の案内記二種を影印・複製。「吉野夢見草」は元禄8年(1695)刊、名所吉野を涉猟し詠じた桜の詩歌とその旅程の記録を纏めたもので、現存の少ない稀覯本。底本は天理図書館所蔵本。「吉野山独案内」は寛文11年(1671)刊、古歌・古詩等の引用に挿絵を交え、吉野山行旅の風俗をつぶさに伝える好資料。底本は京大文学部研究資料所蔵本。

ISBN978-4-653-04093-4 [10/5]

【地誌・郷土史料】

東京市役所(現東京都公文書館)編

東京市史稿〈産業篇〉

■ A5判・クロス装・図版入・カバー付

全26冊 本体463,718円＋税

江戸開府以前から明治末年に及ぶ江戸東京の根本資料『東京市史稿』の復刊。編年体で歴史事象を掲げ、関連史料を付載した本双書は、江戸時代に関するかぎり未刊の「大日本史料」に代わる役目もはたしている。本篇には、産業のみならず政治にも係わる各種の史料が詳細に収録されている。

ISBN978-4-653-02539-9 [93/4～03/1]

第1巻	古代～天正18年	本体11,650円＋税
第2巻	天正18年6月～慶長14年	本体15,534円＋税
第3巻	慶長15年～寛永11年	本体15,534円＋税
第4巻	寛永12年～慶安2年	本体18,000円＋税
第5巻	慶安3年～寛文元年	本体20,000円＋税
第6巻	寛文2年～同12年	本体22,000円＋税
第7巻	延宝元年～貞享4年	本体26,000円＋税
第8巻	元禄元年～同10年4月	本体19,500円＋税
第9巻	元禄10年5月～宝永5年	本体20,600円＋税
第10巻	宝永6年～享保元年4月	本体20,400円＋税
第11巻	享保元年5月～同9年5月	本体20,800円＋税
第12巻	享保9年5月～同13年	本体19,800円＋税
第13巻	享保14年～同18年3月	本体19,000円＋税

第14巻	享保18年4月～元文元年10月	本体19,500円＋税
第15巻	元文元年10月～寛保2年4月	本体19,000円＋税
第16巻	寛保2年5月～延享2年	本体18,800円＋税
第17巻	延享3年～寛延4年4月	本体17,600円＋税
第18巻	寛延4年5月～宝暦5年3月	本体17,500円＋税
第19巻	宝暦5年3月～同8年11月	本体15,200円＋税
第20巻	宝暦8年11月～同12年5月	本体16,800円＋税
第21巻	宝暦12年6月～明和3年3月	本体15,300円＋税
第22巻	明和3年3月～同6年10月	本体16,200円＋税
第23巻	明和6年10月～同9年3月	本体15,800円＋税
第24巻	明和9年4月～安永3年11月	本体15,800円＋税
第25巻	安永3年11月～同6年6月	本体14,000円＋税
第26巻	安永6年7月～同8年11月	本体13,400円＋税